

# EVシフトに伴う自動車および 電池業界の動向と課題

- ◆日時：2018年10月29日(月)12:30～16:30
- ◆会場：江東区産業会館 第2会議室
- ◆聴講料：1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき47,250円
- ・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,980円)
- ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。  
(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師：名古屋大学 未来社会創造機構 客員教授 佐藤 登 氏

自動車の電動化の加速をもたらしたきっかけは、1990年に発効した米国CA州のZEV規制でした。その後、欧州CO2規制が、それに拍車をかけることになりました。さらに、2015年にVWが引き起こしたディーゼル排ガス不正問題によって、欧州自動車各社は一層、電動化への舵を大きく切った格好になっています。この大波の下、日欧米韓の自動車各社の戦略も次第に明確化され、投資規模も莫大な方向に向かっています。自動車各社の開発にとって、電池技術開発戦略や調達戦略が極めて重要になってきました。

一方で、車載用電池の事故の歴史も多々あり、現在も発生しているのが実態です。そのような中、欧州から発せられた国連規則のECE R - 100 Part2では、車載バック電池での過充電や圧壊、外部短絡試験の法規化により、安全性や信頼性を担保することが義務付けられています。2016年7月から認証取得義務化が施行され、自動車業界や電池業界にとっては新たな開発負荷が加わりました。短期間で試験から認証まで可能なビジネスモデルが日本でも実現され、各業界の開発に対して手助けとなっています。

さて、次世代電池として最も有力視されている全固体電池は本当に実現できるのでしょうか?その期待と可能性、反面、解決すべき課題についても紹介し、今後の展望についても述べることにします。

自動車の電動化シフトと個社戦略、および電池業界の生き残り戦略等、激動の最中にある各業界の思惑と展望、技術的な課題、および知られざる実態についても解説します。

#### 1. 自動車電動化を取り巻く動向

- 1-1 ZEV規制、NEV規制、欧州CO2規制強化
- 1-2 国内外のプロジェクト動向
- 1-3 バッテリーシステム市場の動向

#### 2. EV、PHEV、HEVの実例と今後の展望～自動車各社の戦略を含めて～

- 2-1 トヨタの事例
- 2-2 ホンダの事例
- 2-3 日産の事例
- 2-4 三菱・マツダの事例
- 2-5 海外企業の動向
- 2-6 エコカー開発におけるグローバル競争力の比較

#### 3. EV、PHEV、HEV用蓄電池システムの技術動向

- 3-1 電池業界の動き  
(1) 各国における電池業界の状況

- (2) 電池開発におけるグローバル競争力の比較

- (3) 上位トップ5の位置づけ

- (4) 角型金属缶タイプとラミネートタイプへの取り組み

#### 3-2 EV、PHEV、HEV用蓄電池システムの技術動向

- (1) リチウムイオン電池

- (2) 電池システム技術と安全性

#### 4. 車載用電池の事故、リコールの事例

#### 5. EVとバッテリー関連機器法規制と安全認証の動向

- (1)～ 欧州、北米、中国、日本、その他～

- (2) 国連規則UN ECE R100-02.Part2による認証義務化とその対応

- (3) 認証試験とその条件

#### 6. 次世代電池技術の展望

- (1) リチウムイオン空気電池

- (2) 全固体電池

#### 7. 質疑応答(適宜)

### 『自動車電池動向』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>